

月刊 労働千葉

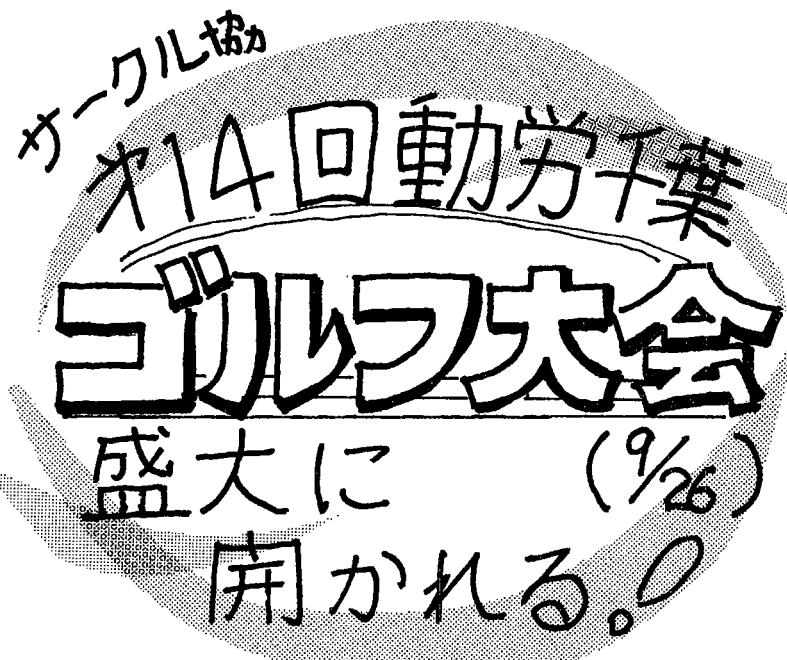
国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939番
(公) 043(222)7207番

96.10.4 No. 4476



▲思わずここりする入賞者



第十四回動労千葉ゴルフ大会が九月二六日、市原市のかずさカントリークラブに於いて開催されました。

朝、七時五三分、さくらコース、つばめコースの二組に分かれ、計一〇組三八人の各支部ゴルフ愛好者が集まり、盛大に行なわれました。

スタート時、少しの雨の影響を受けましたが、終日良好な天候とコース、コンディションのなか、和氣あいあいで全員無事ホールアウトいたしました。

パーティ一席上では、プレイの反省やOB、三バットその他の話題で親睦を深め、また入賞者は豪華商品(?)を手にしてにつこりしております。

最後にベストグロスで優勝の銚子支部の花香さんの音頭で、動労千葉の団結で次回のゴルフ大会と第二三回定期大会の成功に向けて力強い一本じめで散会となりました。ご協力ありがとうございました。

「第二三回定期大会の御盛会を祝します。とりわけ貴労組の中野委員長には「被災支援連」の東日本の代表として日本資本主義の危機と本質がむき出しに現われている被災地における運動に取り組まれてることに敬意を表するところです。さて連立内閣の結成の中で安保・日の丸、自衛隊、消費税と右に面舵を一杯とりつけた「社会党丸」はついに、暗礁、転覆、乗組員は我先にと船を見捨てて逃げ出すという体たらくをさらけ出しています。どの勝馬に乗れば勝てるかといった基準のみが本質に先行し、一〇月二〇日の総選挙を睨んで政界再編が論議される状況では、今や政治家の理念は後景に退き、最早政治に一切の期待はできないことを如実に示しています。

私たちは労働組合として、守るべきは労働者階級の利益であることを常に基本におき、日々闘わなくてはなりません。長引く不況下、大量の失業者が日々拡大創出され、不安定雇用労働者の無権利が常態化する今日的状況は「企業栄えて、民苦しむ」ものに他なりません。また、安保、沖縄、被災地労働運動等、私たちの担わなくてはならない課題は山積みしています。

さらに来年は、国鉄分割民営化一〇年目の年として二八兆円ともいわれる長期債務問題や、一〇四七名の清算事業団の被解雇者問題が否応なく焦点となってきます。分割民営化路線の破綻が明らかとなつた今、いつそう熾烈さを増す敵の組織破壊攻撃や、不当労働行為と真っ向から対決する陣形をさらに強化されるよう、皆様方が大会において十分論議を尽くされる事を願つてやみません。

最後になりましたが、私どもも南労会闘争の勝利と、さる二月二〇日かけられた刑事弾圧の公判闘争の必勝を期し、闘います。ともに頑張りましょう。

(全国金屬機械労組田中機械支部委員長 大和田幸治)

「労働運動の前進に向け、奮闘している動労千葉に心から敬意を表します。戦後日本が大きな転換点を迎え、これまで労働者がかちとつてきた権利や生存権さえも次々と奪われ、脅かされようとしている中、貴組合が一層の団結と真価を發揮され、日本労働運動を牽引していくことを期待します。」(成田市議 足立 満智子)

大会祝賀・メッセージより

D C 賞	N P 賞	B・G 賞	B・B 賞	5 位	4 位	3 位	準 優 勝	優 勝	成 績	氏 名	支 部
星代 (幕張)	植草 (千葉転)	花香 泰明	宇田川一夫	近藤 伸二	植草 義則	佐久間 均	石川 義雄	花香 泰明	グロス	花香 泰明	支 部
		銚子	宇田川一夫	館 山	千葉転	千葉転	京 葉	銚子	ハンデ	銚子	支 部
				九一	八〇	八一	八一	七三	ネット		
				一九・二	八・四	九・六	九・六	二・四			
				七一・八	七一・六	七一・四	七一・四	七〇・六			